



CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業

平成25年度要求入替え 予算要求額 39億円 (地球環境局地球温暖化対策課)

イメージ

事業目的・概要等

背景・目的

- 地球温暖化対策技術については、民間に委ねるだけでは、大幅なCO2削減に必要な技術の開発が必ずしも進まない状況。民間の開発インセンティブが小さいCO2削減技術の開発・実証が必要不可欠。
- 将来の規制等対策強化につながるCO2削減効果の優れた技術の開発・実証を国の主導により強力に進め、CO2排出量の大幅な削減を目指す。

事業概要

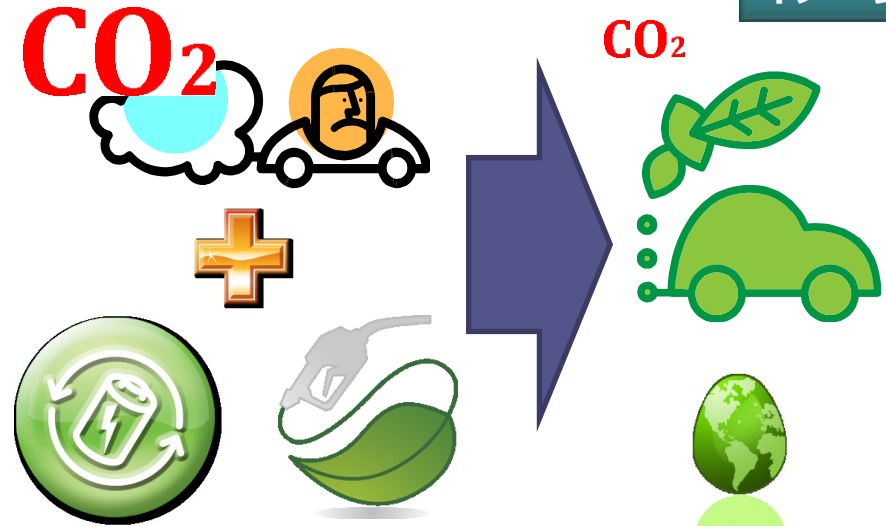
- 将来の規制等対策強化のシナリオに基づき技術開発等の課題を提示し、将来的な対策強化の導入につながり、CO2削減効果が大きく、産業界による自主的な技術開発では社会に導入されない技術開発や実証事業を重点的に支援する。

執行スキーム

- 対象：民間団体、公的研究機関、大学等
- 内容：委託、補助 1 / 2

期待される効果

- 将来の規制等対策強化につながる効果的な地球温暖化対策技術の確立及びこれら技術が社会に導入されることによるCO2の大幅排出削減・低炭素社会の実現。



本事業によりCO2削減技術のステージアップを重点的に支援

